

ハートパル

2014年
8月
147号



ジェンダーってなんだろう？

女性の幸せは、結婚し
子どもを産むことだ…

家事の手伝いをつい
娘にさせてしまう…

町内会や自治会は、実際
に参加するのが女性で
も、代表は男性が良い…

男子が身なりを気にした
り、おしゃれに気をつかう
のは、おかしいと思う…

父親が子どもの友達
の名前を知らないの
は仕方がない…

デートの費用はい
つも彼（男性）が
負担する…

男性は、結婚してこ
そ一人前だ…

育児休業を男性がとる
なんて考えられない…

女性に求める能力と
男性に求める能力は
違うと思う…

結婚後は、夫婦は夫の姓を
名乗るものだ…

子どもの教育や家庭内の重要なこ
とは、父親の意見が優先されるべ
きである…



ジェンダーとは、生物学的な性別ではなく、社会的・文化的につくられる性別のことで、女らしさや男らしさといった言葉に代表されるような、特定の社会での価値観や、男女の社会的・文化的役割の違いや男女間の関係性のことを示します。

みなさんは、そんなジェンダーの意識をどう感じますか？「男だから…」「女だから…」という概念にこだわらず、「自分らしさ」を見失うことの無い社会づくりができれば、男女がともにイキイキと暮らしやすい理想の男女共同参画社会になるのではないのでしょうか。



ぜひ、みなさんも「自分らしい」生き方を見つめ直してみましよう！

育てる男が、家族を変える。社会が動く。

厚生労働省では、『育てる男が、家族を変える。社会が動く』をスローガンに「イクメンプロジェクト」を発足し、ホームページ上で育児を楽しむ男たちが子育てに役立つ情報を社会へ発信しています！

男性の育児参加において、日本は先進国に比べ極めて低い水準です。これは、子どもをもつことや妻の就業継続に対して悪影響を及ぼしている大きな要因でもあります。

そこで、現状の男性の育児休業取得率 2.63%から 2017 年度には 10%に、2020 年度には 13%に上げることなどを目標に掲げ、ワーク・ライフ・バランス（仕事と家庭の調和）の実現に取り組んでいます。



「育」を象徴的にデザインしたロゴマーク

家族のあり方を、社会を大きく動かしていくプロジェクトに、あなたも参加してみませんか！

イクメンプロジェクトサイトはこちら→ <http://www.ikumen-project.jp>

上記のサイトには役立つ情報が満載！参考にしてみてくださいね♪

一部をご紹介します！



ワーク・ライフ・バランスや育児休業制度について

こんな疑問…

Q. 現在、妻が育児休業を取得しているのですが、それに加えて私も取得することは可能ですか？

A. 可能です。父母ともに育児休業を取得する場合は、対象となる子の年齢が1歳に満たない子から1歳2か月に満たない子に延長され、1歳2か月までの間の1年間まで育児休業を取得することができます。

…育児と仕事のバランスを保つヒントになります！

「イクメンの星」の極意

「イクメンの星」達の体験談が冊子になりました！

- 子どもの「今」は今しかない。後悔よりも行動を！
- 正しいパパより楽しいパパ！
- 残業しない日を決めてその日は絶対に定時で帰ってみましょう♪

…など、育児休暇取得予定者必見です！

※イクメンの星…イクメン体験談の投稿者の中から選ばれたパパ達です。

イクメンプロジェクトではこれから父親になる、または子育て期にある男性が仕事と家庭の両立をめざし、実現できるよう応援しています！

《 連絡先・問合せ先 》 大村市男女共同参画推進センター「ハートパル」

〒856-0825

大村市西三城町8番地 総合福祉センター3階

TEL：0957-54-8715 Fax：0957-54-8700

Eメール：danjyo-s@city.omura.lg.jp

利用時間 9:00～22:00

問合せ時間 8:30～17:30

(年末年始は休館)